

教育福祉常任委員会次第

日 時 平成28年10月12日(水)
午後2時から
場 所 第1委員会室

【調査事項】

- (1) 臨時福祉給付金返納に係る進捗状況等について
- (2) 子育て応援プラザに係る開設準備の状況について

臨時福祉給付金返納に係る進捗状況等について

平成 28 年 10 月 12 日
保 健 福 祉 部

1 臨時福祉給付金返納に係る進捗状況

臨時福祉給付金の返納については、返納をお願いする方（対象者）あてに文書を送付し、電話連絡の上、職員が訪問して、納付書による返納をお願いしております。

対象者のうち、高齢者向け給付金を含む対象者 67 人（第 1 期分）については、先行して 8 月 19 日から返納のお願いを行いました。第 1 期分の対象者とはすべて連絡が取れ、一括又は分割での返納が始まっております。

高齢者向け給付金の支給を受けていない 26 年度給付金・27 年度給付金のみの返納対象者 1,092 人（第 2 期以降）につきましては、9 月 8 日より順次文書を送付し、返納のお願いに着手しており、対象者のうち 201 名と連絡が取れております。11 月 4 日の訪問完了を目指し、引き続き、取り組んでまいります。

【第 1 期】 高齢者向け給付金を含む返納対象者（実人数 67 人）

- 8/19（金） 第 1 期分文書発送
- 8/23（火） 第 1 期分訪問予定の電話連絡開始
- 8/25（木） 第 1 期分訪問開始
- 9/2（金） 第 1 期分の訪問終了

【第 2 期以降】 高齢者向け給付金を含まない返納対象者（実人数 1,092 人）

- 9/8（木） 対象者あて文書発送
- 9/12（月） 対象者の訪問予定の電話連絡開始
- 9/15（木） 対象者の訪問開始
- 11/4（金） 対象者の訪問終了（目標）

2 臨時福祉給付金誤支給の内容

項 目	配偶者 特別控除	事業 専従者	計	金額（円）
H26 臨時福祉給付金	179 人	850 人	1,029 人	12,310,000
うち加算あり（15,000 円/人）	75 人	329 人	404 人	6,060,000
うち加算なし（10,000 円/人）	104 人	521 人	625 人	6,250,000
H27 臨時福祉給付金（6,000 円/人）	168 人	-	168 人	1,008,000
H28 高齢者向け給付金（30,000 円/人）	67 人	-	67 人	2,010,000
合 計	414 人	850 人	1,264 人	15,328,000

3 返納状況 (9月30日現在)

項目	返納対象額①	返納済額②	納付率 (②/①)
H26 臨時福祉給付金	12,310,000 円	1,325,000 円	10.76%
H27 臨時福祉給付金	1,008,000 円	252,000 円	25.00%
H28 高齢者向け給付金	2,010,000 円	1,155,000 円	57.46%
合計	15,328,000 円	2,732,000 円	17.82%

【参考】

返納期別対象者数 (実人数)

期別	種類		H26	H27	高齢	対象人数	1人当たりの返納額	返納額
第1期	①.H26, H27, 高齢者向けの給付金を受給	26 加算有	○	○	○	20	51,000 円	1,020,000 円
		26 加算無	○	○	○	2	46,000 円	92,000 円
	②.H26 と高齢者向けの給付金を受給		(該当者なし)					
	③.H27 と高齢者向けの給付金を受給		-	○	○	39	36,000 円	1,404,000 円
	④.高齢者向け給付金のみ受給		-	-	○	6	30,000 円	180,000 円
	小計					67	-	2,696,000 円
第2期以降	⑤.H26 とH27 の給付金を受給	26 加算有	○	○		2	21,000 円	42,000 円
		26 加算無	○	○		20	16,000 円	320,000 円
	⑥.H26 給付金のみ受給	26 加算有	○	-		382	15,000 円	5,730,000 円
		26 加算無	○	-		603	10,000 円	6,030,000 円
	⑦.H27 給付金のみ受給		-	○		85	6,000 円	510,000 円
	小計					1,092	-	12,632,000 円
合計						1,159	-	15,328,000 円

※ (注) 1人で各年度の給付金を受給している場合があることから、実際に返納を依頼する実人数で表示している。

平成 28 年 10 月 12 日
保 健 福 祉 部

子育て応援プラザに係る開設準備の状況について

国の地方創生加速化交付金を活用して開設することとしている子育て応援プラザについて、運営団体や出店企業の候補者が確定したことから、その内容及び今後のスケジュール等を報告するものである。

1 事業内容

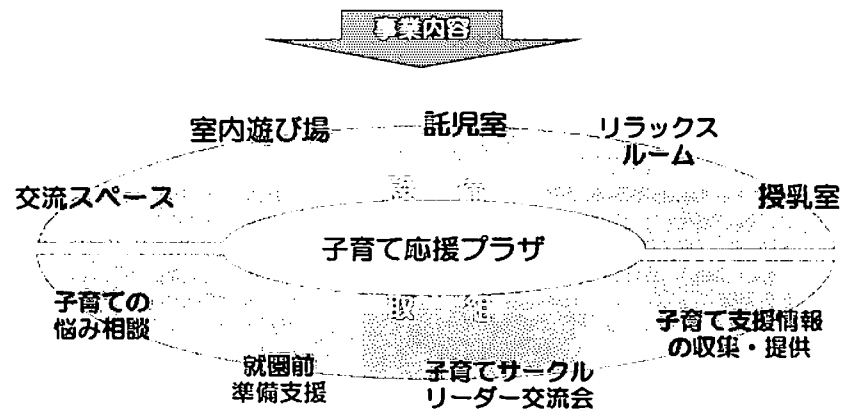
(1) 公共エリア

- ・事業内容 リラックスルーム、託児室、室内遊び場など
- ・運営団体 名称 認定NPO法人いわて子育てネット
代表者名 村井軍一
所在地 盛岡市
設立 平成 14 年 4 月
活動目的 岩手県内において、子育て環境向上のために多様な子育て支援活動を行い、子どもの幸せ、地域の幸せを目指す。

公共エリア 企画書概要

基本方針

- 1 産前産後から就学前の子どもを持つ親や祖父母が感じている悩みや不安を軽減する。
- 2 就学前の子どもの運動遊び・体験遊びを実践するとともに、子育て情報を提供することにより、子どもの健全育成を図る。
- 3 核家族化や少子化により子育ての疑似体験も少なく、親として迷っている親たちに対し、子育てが楽しく喜びを感じられ、親として自信がつくような親支援を行う。
- 4 多様なステークホルダー（市民団体、専門家集団、企業、行政など）が交流・連携できる場とし「社会全体で子育て」の機運を高める。



(2) 民間事業エリア

- ・事業内容 「職場」、「遊び場」、「カフェ」の機能が融合し、母親が子どもと離れずに働くことができる事務所の運営。母親の仕事は、テレフォンアポインターやデータ入力作業などであり、母親が仕事をしている間、子どもは、保育士が常駐する遊び場で過ごすことができる。

- ・出店企業 名称 (株)ママスクエア及び(株)ネクスト・キャビネット・イワテ (共同提案)

〔(株)ママスクエア〕

- ・代表取締役 藤代 聡
- ・本社所在地 東京都港区
- ・設立 平成 26 年 12 月
- ・資本金 1 億 2900 万円
- ・主な事業内容 託児付きオフィスの運営／保育・託児施設の運営
／飲食店の運営

〔(株)ネクスト・キャビネット・イワテ〕

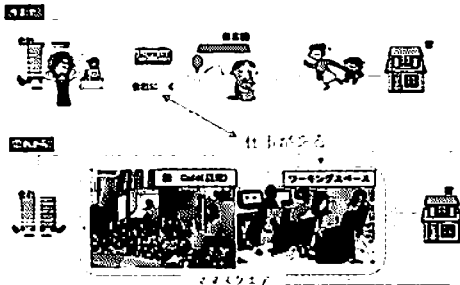
- ・代表取締役 臂 徹 (ひじ とおる)
- ・本社所在地 盛岡市
- ・設立 平成 25 年 12 月
- ・資本金 400 万円
- ・主な事業内容 イベントの企画・運営／交流拠点および飲食店
運営／企業等のイメージ戦略立案、ブランディング

民間事業エリア 事業計画書抜粋 (運営方針・基本コンセプト)



盛岡の子育てママの可能性を広げる4つの基本コンセプト

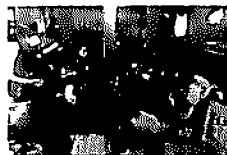
- ・職場と保育を近接し、「働く」と「育てる」を両立
→両方をストレスにしない「職場環境」を充実



- ・子離れ時のキャリアアップを見据え、可能性を拡充
→チームでの業務展開を重視し、リーダー層を育成
→学びながら従事できる環境の提供



- ・悩みや喜びを共有しあえる場の確保
→働いているママ同士だけでなく、これから働きたいママや休職しているママなど、立場の違うママ同士も含めて、分かち合い、支え合うための雰囲気づくりやイベントを実施



- ・東北のロールモデルとなるような独自展開を試行
→既存の取り組みの価値を維持しながらも、「東北らしさ」と「東北のママらしさ」を重視 (ロットは小さくても人との繋がりを感じられるような仕事など)
→ママたちのライフスタイルを支え、「かつこいり」を打ち出すことで、働き、人が集まる場所に
→おしよすだからこそその賑わいを仕事に生かす



（1）託児機能を併設したワークスペースの運営

- ・ 上場企業等から委託を請け、コールセンター業務、データ入力作業、梱包・配送・宛先入力などの軽作業などをおこなう
- ・ F1、F2層が集う場であることから、テストマーケティングなどの業務も担う
- ・ 岩手であることの特性を生かし、徐々に、伝統工芸品の一部工程やパッケージング、傾聴ボランティアなどの業務も、CSR的に担うこととする
- ・ 運営においては、全体のフロアマネージャー1名のほか、統括スタッフ2名、プレイリーダー（保育）3名、オペレーター100名（登録制）を雇用予定。オペレーターは正社員への登用もあり

（業務例）

- ・ コールセンター業務(対法人、対個人)
- ・ 事務作業
- ・ DMやチラシなどの配送手配 など

委託元企業の一例



働きたいママさんの主な課題

- ・ 世帯収入を増やしたい
- ・ 子どもを預けられない
- ・ 預けるコストが高い
- ・ 子どもの様子が気になる
- ・ 働きたい時間が限られている



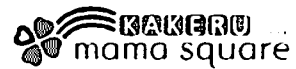
ママスクエアKAKERU盛岡

- ・ 仕事を提供
- ・ 無料で子どもを預かれる
- ・ 保育料ないので可処分所得UP
- ・ 2部制 1部は未就学児のママ 2部は学童・高校まで

収入と保育料のバランス（月間）

	ママスクエア	保育料利用/社員
収入	9万円 1日5時間55分	14.4万円 1日8時間55分
保育料	0円	7万円
収支	9万円	7.4万円

※1000円/時



2 民間事業エリア出店企業への初期投資補助について

（1）理由

今般の応募者（㈱ママスクエア及び㈱ネクスト・キャビネット・イワテ）の事業計画は、初期投資の一部に補助金を得る内容となっている。

市としては、本提案に、女性活躍の促進や保育需要の低減などの点で高い公共性が認められることから、現在、国へ地方創生推進交付金の交付を申請中であり、採択になった場合には、補助事業の予算化を図る。

（2）補助の概要（案）

- ア) 対象経費 開設にあたっての内装工事、電気工事費等
- イ) 補助率 3/4
- ウ) 補助上限額 13,125 千円
- エ) 財源 地方創生推進交付金（1/2）
盛岡市子ども未来基金（1/2）

※上記内容で、12月補正予算として提案する予定である。

3 開所時期の見直しについて

民間事業エリアは、公共エリアとのレイアウト調整や、初期投資補助の調整があることなどから、内装工事の開始時期が遅れることが見込まれ、開所についても年明けの年度内になることが想定される。

公共エリアのみを先行して開所させた場合、工事に伴う作業・騒音がリラックス

ルーム、託児室などの利用環境に影響を及ぼすおそれがあることから、利用者の利便性・安全面に配慮し、公共エリアについても、民間事業エリアと同時に開所する方向で調整を図ることとする。

4 今後のスケジュール

平成 28 年 10 月 12 日	教育福祉常任委員会へ経過報告
11 月下旬	地方創生推進交付金採否決定
〃	市議会全員協議会へ経過報告
12 月	市議会定例会（補正予算提案）
年度内	開所